

対象校No.

注4

学校コード F103110100731

注3

設置年度

令和

7年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

**事前相談**

注2

岩手大学

農学部

生命科学科

**【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書**  
(改正後大学設置基準適用)

国立大学法人岩手大学

令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

戦略企画・評価分析室

職名・氏名

シュジ 主事    カンノ 菅野    タクト 拓人

電話番号

019-621-6032 (内線: 6032)

(夜間)

019-621-6032 (内線: 6032)

e-mail

senryaku@iwate-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称: ◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合: 「〇〇大学」
- 学部の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合: 「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合: 「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合: 「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合: 「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、  
該当番号を記載してください。

# 目次

## 農学部

<生命科学科>		ページ
1. 調査対象大学等の概要等	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2. 授業科目の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	・・・・・・・・・・・・・・・・	15
4. 既設大学等の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	16
5. 教育研究実施組織の状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	17
6. 附帯事項等に対する履行状況等	・・・・・・・・・・・・・・・・	59
7. その他全般的事項	・・・・・・・・・・・・・・・・	60
<別添資料>		
資料1 岩手大学教学マネジメントセンター規則	・・・・・・・・・・・・・・・・	63
資料2 岩手大学教務委員会規則	・・・・・・・・・・・・・・・・	65
資料3 岩手大学農学部教務委員会規則	・・・・・・・・・・・・・・・・	67
資料4 岩手大学農学部点検評価委員会規則	・・・・・・・・・・・・・・・・	70

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 岩手大学

## (2) 大学名

岩手大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒020-8550

岩手県盛岡市上田3-18-8

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長			該当なし
学長	(オガワ サトシ) 小川 智 (令和2年4月)		
学部長	(コイデ ショウジ) 小出 章二 (令和7年4月)		
学科長等	(ヤマシタ テツロウ) 山下 哲郎 (令和7年4月)		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

( )書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告する内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
  - ・様式は、令和2年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
  - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
農学部 生命科学科 学士(農学)	農学関係	4年	51人	2年次 0人 3年次 1人 4年次 0人	206人	-	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1)又は(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51人	51人	-	1.07倍	-	
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	162	(-)	春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳			
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	128	(-)				
合格者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	59	(-)				
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	55	(-)				
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.07	-				

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
  - ・( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・転入学生は記入しないでください。
  - ・[ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
  - ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
  - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
2年次			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
			( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
3年次					-	-	-	-	-	-	-	-	
					[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
					( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
4年次							-	-	-	-	-	-	
							[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
							( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	-	
	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	[ - ]	
	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	( - )	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ [ ]内には、**留学生の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ ( )内には、**留年者の状況**について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ **編入学生や転入学生**も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、**春季入学**とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。**春季入学のみ**の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
令和7年度	55 人	0 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	- 人	- 人	
			令和7年度	- 人	- 人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「修学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{55} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。







動物生理学 I	2前		2							1	
発生生物学	2前		2							1	
動物遺伝育種学	2前		2							1	
動物生殖学	2後		2							1	
水族生理学	2前		2							2	
水産生物学	2前		2							1	
水産資源生態学	2後		2							1	
水族遺伝学 I	2前		2							1	
水圏生物多様性論	2後		2							1	
水産食品化学	2前		2							1	
小計(31科目)	-	-	0	62	0	3	3	0	0	0	20
合計(273科目)	-	-	120	356	0	8	5	0	1	0	107

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】  
○分子生物機能学コース  
教養教育科目28単位(必修21単位を含む)以上、専門基礎科目から必修科目2単位、学部共通科目から必修科目16単位、学科共通科目から必修科目2単位、専門コア科目から必修科目43単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門サブ科目の選択科目35単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))  
○分子生命医科学コース  
教養教育科目28単位(必修21単位を含む)以上、専門基礎科目から必修科目2単位、学部共通科目から必修科目16単位、学科共通科目から必修科目2単位、専門コア科目から必修科目54単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門サブ科目、コース外科目の選択科目から24単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。(履修科目の登録上限:48単位(年間))

【履修方法】  
○分子生物機能学コース、分子生命医科学コース共通  
教養教育科目の必修単位は、技法知科目11単位、学問知科目6単位、探究知科目・実践知科目4単位の計21単位とし、さらに7単位を各科目群から選択で履修する。専門基礎科目は、基礎数学入門2単位を必修とする。学部共通科目、学科共通科目およびコース科目の必修と選択の区別は、上記のとおりである。なお、入学年度ごとに担任教員を1名配置することで、入学から卒業までの履修を丁寧に支援する。

動物生理学 I	2前		2								1
発生生物学	2前		2								1
動物遺伝育種学	2前		2								1
動物生殖学	2後		2								1
水族生理学	2前		2								2
水産生物学	2前		2								1
水産資源生態学	2後		2								1
水族遺伝学 I	2前		2								1
水圏生物多様性論	2後		2								1
水産食品化学	2前		2								1
小計(31科目)	-	-	0	62	0	4	2	0	0	0	18
合計(273科目)	-	-	120	356	0	11	4	1	2	0	240

卒業要件及び履修方法

【卒業要件】  
○分子生物機能学コース  
教養教育科目28単位(必修21単位を含む)以上、専門基礎科目から必修科目2単位、学部共通科目から必修科目16単位、学科共通科目から必修科目2単位、専門コア科目から必修科目43単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門サブ科目の選択科目35単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限:48単位(年間))  
○分子生命医科学コース  
教養教育科目28単位(必修21単位を含む)以上、専門基礎科目から必修科目2単位、学部共通科目から必修科目16単位、学科共通科目から必修科目2単位、専門コア科目から必修科目54単位を修得するとともに、専門基礎科目、学部共通科目、専門サブ科目、コース外科目の選択科目から24単位以上を修得し、計126単位以上修得すること。(履修科目の登録上限:48単位(年間))

【履修方法】  
○分子生物機能学コース、分子生命医科学コース共通  
教養教育科目の必修単位は、技法知科目11単位、学問知科目6単位、探究知科目・実践知科目4単位の計21単位とし、さらに7単位を各科目群から選択で履修する。専門基礎科目は、基礎数学入門2単位を必修とする。学部共通科目、学科共通科目およびコース科目の必修と選択の区別は、上記のとおりである。なお、入学年度ごとに担任教員を1名配置することで、入学から卒業までの履修を丁寧に支援する。

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以前については、改正前様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- 「基幹教員等の配置」欄は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員等の配置」としてください。
- 「基幹教員等の配置」欄の「基幹教員以外の教員(助手を除く)」は、大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は、「専任教員以外の教員(助手を除く)」としてください。
- 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く)(改正後大学設置基準等の適用以前は兼任、兼任教員)が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。  
その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、**「認可時又は届出時」の「主要授業科目」欄は削除し、「基幹教員等の配置」欄は「専任教員等の配置」、「基幹教員以外の教員(助手を除く)」欄は「兼任・兼担」としてください。**その上で、各年度については、「基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)数」は、認可時又は届出時の「専任教員」数との比較において変更となっている箇所、**「基幹教員以外の教員(助手を除く)(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員以外の教員(助手を除く)」)数」は、認可時又は届出時の「兼任・兼担」数との比較において変更となっている箇所を太字の赤字**としてください。  
(専任教員から基幹教員に変更したことをもって太字の赤字とする必要はありません。)
- 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
- 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。  
その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。  
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。  
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和7年度(新)】→【令和6年度(新)】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度(旧)】→【令和6年度(旧)】





- ・教員の昇任により、「神経科学Ⅱ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授0」から「基幹教員 教授1」に変更、「基幹教員 准教授1」から「基幹教員 准教授0」に変更。
- ・教員の昇任により、「免疫学」の基幹教員の配置を「基幹教員 准教授0」から「基幹教員 准教授1」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教0」に変更。
- ・教員の採用により、「天然物化学」の基幹教員以外の教員数を2から1に変更。
- ・教員の採用により、「ケミカルバイオロジー」の基幹教員以外の教員数を2から1に変更。
- ・教員の昇任により、「分子生命医科学概論」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教0」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学情報Ⅰ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学情報Ⅱ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学情報Ⅲ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学実験Ⅰ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学実験Ⅱ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学実験Ⅲ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学実験Ⅳ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学実験Ⅴ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。
- ・教員の採用及び昇任により、「分子生命医科学実験Ⅵ」の基幹教員の配置を「基幹教員 教授4」から「基幹教員 教授5」に変更、「基幹教員 助教1」から「基幹教員 助教2」に変更。

- (注)・ 2 (1) -④ 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、基幹教員等の配置の変更、主要授業科目の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。また、改正後大学設置基準（令和4年10月1日施行）の適用により、専任教員から基幹教員に変更した場合（例：「専任教員 教授1」から「基幹教員 教授1」に変更）や、兼任・兼任教員から基幹教員以外の教員に変更した場合（例：「兼任教員1」から「基幹教員以外の教員1」に変更）については、記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
68 科目	205 科目	0 科目	273 科目	68 科目 [ 0 ]	205 科目 [ 0 ]	0 科目 [ 0 ]	273 科目 [ 0 ]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1		該当なし				
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; width: fit-content; margin: auto;">該当なし</div>
---

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{273} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	340,979㎡	0㎡	0㎡	340,979㎡			
	そ の 他	84,753㎡	0㎡	0㎡	84,753㎡			
	合 計	425,732㎡	0㎡	0㎡	425,732㎡			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	114,304㎡ (114,304㎡)	0㎡ ( )	0㎡ ( )	114,304㎡ (114,304㎡)				
(3) 教室・教員研究室		教 室	494室	教員研究室	74室 59室	基幹教員15名を新規採用のため(7)		
(4) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕		学術雑誌 〔うち外国書〕		機械・器具 点	標本 点	学部単位での特定が不能なため、大学全体での数  予算状況(運営費交付金の状況)等の変更による(7)
		冊	電子図書 〔うち外国書〕	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕			
		900,595 [199,855] <del>928,025 [200,440]</del> (900,589 [198,461]) <del>(908,360 [198,760])</del>	11,764 [6,446] <del>11,934 [6,498]</del> (11,401 [6,440]) <del>(11,304 [6,453])</del>	17,857 [4,956] <del>17,991 [4,982]</del> (17,857 [4,956]) <del>(17,991 [4,982])</del>	6,243 [6,240] (6,243 [6,240])	24 30 (72) (71)	0 (0)	
	計	900,595 [199,855] <del>928,025 [200,440]</del> (900,589 [198,461]) <del>(908,360 [198,760])</del>	11,764 [6,446] <del>11,934 [6,498]</del> (11,401 [6,440]) <del>(11,304 [6,453])</del>	17,857 [4,956] <del>17,991 [4,982]</del> (17,857 [4,956]) <del>(17,991 [4,982])</del>	6,243 [6,240] (6,243 [6,240])	24 30 (72) (71)	0 (0)	
(5) スポーツ施設等	スポーツ施設		講堂		厚生補導施設			
	6,110㎡		471㎡		4,146㎡			
(6) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)又は(その1の3)に準じて作成してください。  
(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 「(4)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 高等専門学校については「(3)教室・教員研究室」欄の「教員研究室」は記載不要です。
  - ・ 国立大学については「(6)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岩手大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
人文社会科学部	4	200	3年次10人	820	-	1.09	1.05	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番34号				
人間文化課程	4	125	6	512	学士(総合科学)	1.10	1.06	-	平成28	同上				
地域政策課程	4	75	4	308	学士(総合科学)	1.08	1.04	-	平成28	同上				
教育学部	4	160	-	640	-	1.09	1.06	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番33号				
学校教育教員養成課程	4	160	-	640	学士(教育)	1.09	1.06	-	平成12	同上				
理工学部	4	414	3年次20人	1696	-	1.09	-	-	-	岩手県盛岡市上田4丁目3番5号				
理工学科	4	414	20	1696	学士(理工学) 学士(情報学) 学士(工学)	1.09	-	-	令和7	同上				
化学・生命理工学科	4	-	-	-	学士(理工学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
物理・材料理工学科	4	-	-	-	学士(理工学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
システム創生工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
農学部	4	226	3年次5人	914	-	1.02	-	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号				
食料農学科	4	50	2	204	学士(農学)	1.02	-	-	令和7	同上				
生命科学科	4	51	1	206	学士(農学)	1.07	-	-	令和7	同上				
地域環境科学科	4	70	1	282	学士(農学)	0.95	-	-	令和7	同上				
動物科学・水産科学科	4	55	1	222	学士(農学)	1.05	-	-	令和7	同上				
植物生命科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
応用生物化学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
森林科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
食料生産環境学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
動物科学科	4	-	-	-	学士(農学)	-	-	-	平成28	同上	令和7年度より学生募集停止			
共同獣医学科	6	-	-	-	学士(獣医学)	-	-	-	平成24	同上	令和7年度より学生募集停止			
獣医学部	6	30	-	180	-	1.13	-	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号				
共同獣医学科	6	30	-	180	学士(獣医学)	1.13	-	-	令和7	同上				
大学全体	4 6	1030	3年次35人	4250	-	-	-	-	-	岩手県盛岡市上田3丁目18番8号				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。  
 ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。  
 ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織」ごとに、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。  
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
 ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。  
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。  
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。  
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。  
 ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。  
 詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教育研究実施組織の状況

<農学部 生命科学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	伊藤 菊一  <令和7年4月> 博士(医学)
		卒業研究 生命科学科概論 生化学Ⅱ 生物機能応答学 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知概論 農学の総合知実習 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	佐原 健  <令和7年4月> 博士(農学)
		卒業研究 生命科学科概論 応用昆虫学Ⅰ 応用昆虫学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅱ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 応用昆虫学Ⅲ

【令和7年度】

教員 区分	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	伊藤 菊一  <令和7年4月> 博士(医学)
		<b>分子生物機能科学</b> 卒業研究 生命科学科概論 生化学Ⅱ 生物機能応答学 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知概論 農学の総合知実習 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	佐原 健  <令和7年4月> 博士(農学)
		卒業研究 生命科学科概論 応用昆虫学Ⅰ 応用昆虫学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅱ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 応用昆虫学Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	富田 浩史  <令和7年4月> 博士(医学)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 生理学 再生医療工学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	西山 賢一  <令和7年4月> 博士(農学)
		分子生命医科学 化学入門 インターンシップ 科学英語 卒業研究 生命科学科概論 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	富田 浩史  <令和7年4月> 博士(医学)
		<b>分子生命医科学</b> 科学英語 卒業研究 生命科学科概論 生理学 再生医療工学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	西山 賢一  <令和7年4月> 博士(農学)
		分子生命医科学 化学入門 インターンシップ 科学英語 卒業研究 生命科学科概論 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	福田 智一  <令和7年4月> 博士(医学)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 組織形態学 バイオテクノロジー 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	宮崎 雅雄  <令和7年4月> 博士(農学)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 病態生化学 分子動物行動学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	山下 哲郎  <令和7年4月> 博士(理学)
		化学入門 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ
その他	非常勤講師	山下 哲郎  <令和9年4月> 博士(理学)
		化学入門 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	福田 智一  <令和7年4月> 博士(医学)
		<b>分子生命医科学</b> 科学英語 卒業研究 生命科学科概論 組織形態学 バイオテクノロジー 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	宮崎 雅雄  <令和7年4月> 博士(農学)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 病態生化学 分子動物行動学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	教授	山下 哲郎  <令和7年4月> 博士(理学)
		<b>分子生物機能科学</b> 化学入門 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	山田 美和  <令和7年4月> 博士(工学)
		化学入門 卒業研究 生命科学科概論 微生物学概論 微生物生理学 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅱ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 産業微生物学
基 (主 専)	教授	RAHMAN ABIDUR  <令和7年4月> 博士(学術)
		生物学入門 卒業研究 生命科学科概論 植物生理学Ⅰ 植物生理学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅰ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 科学文献読解法

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	山田 美和  <令和7年4月> 博士(工学)
		化学入門 卒業研究 生命科学科概論 微生物学概論 微生物生理学 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅱ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 産業微生物学
基 (主 専)	教授	RAHMAN ABIDUR  <令和7年4月> 博士(学術)
		生物学入門 卒業研究 生命科学科概論 植物生理学Ⅰ 植物生理学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅰ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 科学文献読解法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	尾崎 拓  <令和7年4月> 博士(学術)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 細胞生物学Ⅰ 生命情報学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	准教授	川原田 泰之  <令和7年4月> 博士(生命科学)
		基礎生物学実験 卒業研究 生命科学科概論 共生生物学 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅱ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 植物共生微生物学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	尾崎 拓  <令和7年4月> 博士(学術)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 細胞生物学Ⅰ 生命情報学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	准教授	川原田 泰之  <令和7年4月> 博士(生命科学)
		基礎生物学実験 卒業研究 生命科学科概論 共生生物学 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅱ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 植物共生微生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	河村 幸男  ＜令和7年4月＞ 博士(地球環境科学)
		分子生物機能科学 生物学 基礎生物学実験 インターンシップ 卒業研究 生命科学科概論 生化学Ⅰ 植物生理学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅰ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 植物生理学Ⅲ 科学文献読解法
基 (主 専)	准教授	斎藤 靖史  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		生物学入門 生物学 卒業研究 生命科学科概論 細胞生物学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅰ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 遺伝子工学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	河村 幸男  ＜令和7年4月＞ 博士(地球環境科学)
		分子生物機能科学 生物学 基礎生物学実験 インターンシップ 卒業研究 生命科学科概論 生化学Ⅰ 植物生理学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅰ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 植物生理学Ⅲ 科学文献読解法
基 (主 専)	准教授	斎藤 靖史  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		生物学入門 生物学 卒業研究 生命科学科概論 細胞生物学Ⅱ 分子生物機能学基礎 分子生物機能学演習Ⅰ 分子生物機能学演習Ⅱ 分子生物機能学演習Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅰ 分子生物機能学実験Ⅲ 分子生物機能学実験Ⅳ 分子生物機能学実験Ⅴ 分子生物機能学実験Ⅵ 農学の総合知演習 遺伝子工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	准教授	菅野 江里子  <令和7年4月> 博士(生命科学)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 神経科学Ⅰ 神経科学Ⅱ 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	講師	安 嬰  <令和7年4月> 博士(農学)
		基礎生物学実験
兼任	非常勤講師	安 嬰  <令和8年4月> 博士(農学)
		基礎生物学実験
基 (主 専)	助教	白 蘭蘭  <令和7年4月> 博士(農学)
		科学英語 卒業研究 免疫学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基 (主 専)	教授	菅野 江里子  <令和7年4月> 博士(生命科学)
		科学英語 卒業研究 生命科学科概論 神経科学Ⅰ 神経科学Ⅱ 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習
基 (主 専)	講師	安 嬰  <令和7年4月> 博士(農学)
		基礎生物学実験
基 (主 専)	准教授	白 蘭蘭  <令和7年4月> 博士(農学)
		科学英語 卒業研究 免疫学 分子生命医科学概論 分子生命医科学情報Ⅰ 分子生命医科学情報Ⅱ 分子生命医科学情報Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅰ 分子生命医科学実験Ⅱ 分子生命医科学実験Ⅲ 分子生命医科学実験Ⅳ 分子生命医科学実験Ⅴ 分子生命医科学実験Ⅵ 農学の総合知演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	石垣 剛 <令和7年4月> 博士(理学) 物理学入門
その他	教授	磯貝 雅道 <令和7年4月> 博士(農学) 基礎生物学実験 食料農学科概論 植物病理学 I
その他	教授	伊藤 芳明 <令和7年4月> 博士(農学) 生物学 食料農学科概論 基礎分析化学 天然物化学 栄養化学 ケミカルバイオロジー 食品微生物学 食品健康科学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
基(主専)	助教	上野山 怜子 <令和7年4月> 博士(農学) 生命科学科概論 分子生命医科学情報 I 分子生命医科学情報 II 分子生命医科学情報 III 分子生命医科学実験 I 分子生命医科学実験 II 分子生命医科学実験 III 分子生命医科学実験 IV 分子生命医科学実験 V 分子生命医科学実験 VI 卒業研究
		沢里 克宏 <令和7年4月> 博士(農学) 生命科学科概論 分子生命医科学情報 I 分子生命医科学情報 II 分子生命医科学情報 III 分子生命医科学実験 I 分子生命医科学実験 II 分子生命医科学実験 III 分子生命医科学実験 IV 分子生命医科学実験 V 分子生命医科学実験 VI 卒業研究
その他	教授	石垣 剛 <令和7年4月> 博士(理学) 物理学入門
その他	教授	磯貝 雅道 <令和7年4月> 博士(農学) 農学基礎 基礎生物学実験 食料農学科概論 植物病理学 I
その他	教授	伊藤 芳明 <令和7年4月> 博士(農学) 生物学 食料農学科概論 基礎分析化学 栄養化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	金澤 俊成  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		園芸学 I
その他	教授	國崎 貴嗣  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		森林科学 地域環境科学概論
その他	教授	小出 章二  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		農業環境工学 環境 C 地域環境科学概論
その他	教授	小藤田 久義  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		化学入門 地域環境科学概論 林産化学 森林バイオマスの成分利用
その他	教授	小森 貞男  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		生物学 基礎生物学実験 食料農学科概論
その他	非常勤講師	小森 貞男  ＜令和8年4月＞ 博士(農学)
		生物学 基礎生物学実験 食料農学科概論
その他	教授	澤井 健  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物科学 基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 動物生殖学 草地学 農学の総合知概論 農学の総合知実習

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	金澤 俊成  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		園芸学 I
その他	教授	國崎 貴嗣  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		森林科学 地域環境科学概論
その他	教授	小出 章二  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		農業環境工学 環境 C 地域環境科学概論
その他	教授	小藤田 久義  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		森林科学 キャリアを考えるB 化学入門 地域環境科学概論 林産化学 森林バイオマスの成分利用
その他	教授	小森 貞男  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		生物学 基礎生物学実験 食料農学科概論
その他	教授	澤井 健  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物科学 基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 動物生殖学 草地学 農学の総合知概論 農学の総合知実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	下瀬 環  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		動物科学・水産科学科概論 水族生理学 水産生物学 水産資源生態学
その他	教授	下野 裕之  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		基礎生物学実験 食料農学科概論 食用作物学Ⅰ
その他	教授	鈴木 雄二  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		化学入門 食料農学科概論 基礎分析化学 植物生理生化学
その他	教授	立澤 文見  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		環境E 生物学 園芸学Ⅰ
その他	教授	出口 善隆  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物科学・水産科学科概論 動物行動学
その他	教授	西向 めぐみ  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物科学・水産科学科概論 動物生理学Ⅰ
その他	教授	畠山 勝徳  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		農学基礎 基礎生物学実験 食料農学科概論 基礎遺伝学 植物育種学Ⅰ 土壌資源利用論
その他	教授	花原 和之  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		微分積分学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	下瀬 環  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		<b>水産学基礎</b> 動物科学・水産科学科概論 水族生理学 水産生物学 水産資源生態学
その他	教授	下野 裕之  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		基礎生物学実験 食料農学科概論 食用作物学Ⅰ
その他	教授	鈴木 雄二  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		化学入門 食料農学科概論 基礎分析化学 植物生理生化学
その他	教授	立澤 文見  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		環境E 生物学 園芸学Ⅰ
その他	教授	出口 善隆  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		<b>動物科学</b> 動物科学・水産科学科概論 動物行動学
その他	教授	西向 めぐみ  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		動物科学・水産科学科概論 動物生理学Ⅰ
その他	教授	畠山 勝徳  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		農学基礎 基礎生物学実験 食料農学科概論 基礎遺伝学 植物育種学Ⅰ 土壌資源利用論
その他	教授	花原 和之  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		微分積分学入門

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	平井 俊朗  <令和7年4月> 博士(医学)
		動物科学・水産科学科概論 水族生理学
その他	非常勤講師	平井 俊朗  <令和9年4月> 博士(医学)
		動物科学・水産科学科概論 水族生理学
その他	教授	真坂 一彦  <令和7年4月> 博士(農学)
		地域環境科学概論 樹木学
その他	教授	村上 賢二  <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生物学入門
その他	非常勤講師	村上 賢二  <令和9年4月> 博士(獣医学)
		生物学入門
その他	教授	山本 信次  <令和7年4月> 博士(林学)
		農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	教授	山本 欣郎  <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生物学
その他	教授	袁 春紅  <令和7年4月> 博士(水産科学)
		水産学基礎 動物科学・水産科学科概論 水産食品化学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	平井 俊朗  <令和7年4月> 博士(医学)
		<b>水産学基礎</b> 動物科学・水産科学科概論 水族生理学
その他	教授	真坂 一彦  <令和7年4月> 博士(農学)
		<b>森林科学</b> 地域環境科学概論 樹木学
その他	教授	村上 賢二  <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生物学入門
その他	教授	山本 信次  <令和7年4月> 博士(林学)
		農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	教授	山本 欣郎  <令和7年4月> 博士(獣医学)
		生物学
その他	教授	袁 春紅  <令和7年4月> 博士(水産科学)
		水産学基礎 <b>環境B</b> 動物科学・水産科学科概論 水産食品化学
その他	教授	<b>中村 勝則</b>  <令和7年4月> 博士(農学)
		<b>食料農学科概論</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	石原 朗子  ＜令和7年4月＞ 博士(学術) 危機管理と復興 ボランティアとリーダーシップ
その他	教授	今井 潤  ＜令和7年4月＞ 博士(学術) 地場産業・企業論 地域協創入門 社会連携学A 社会連携学B 地域協創A 地域協創B 地域協創C 地域協創D 地域協創E 地域協創F 地域協創G 地域協創H 地域協創I キャリアを考えるA キャリアを考えるB 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習D キャリアデザイン実践演習
その他	教授	内館 道正  ＜令和7年4月＞ 博士(工学) 機械科学
その他	教授	長田 洋  ＜令和7年4月＞ 博士(工学) 電気電子工学
その他	教授	織田 信男  ＜令和7年4月＞ 修士(文学) 心理学
その他	教授	鎌田 康寛  ＜令和7年4月＞ 博士(工学) 材料科学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	西村 明  ＜令和7年4月＞ 博士(バイオサイエンス) 食品微生物学 農学の総合知概論 食料農学科概論
その他	教授	石原 朗子  ＜令和7年4月＞ 博士(学術) 危機管理と復興 ボランティアとリーダーシップ
その他	教授	今井 潤  ＜令和7年4月＞ 博士(学術) 地場産業・企業論 地域協創入門 社会連携学A 社会連携学B 地域協創A 地域協創B 地域協創C 地域協創D 地域協創E 地域協創F 地域協創G 地域協創H 地域協創I キャリアを考えるA キャリアを考えるB 地域課題演習A 地域課題演習B 地域課題演習C 地域課題演習D キャリアデザイン実践演習
その他	教授	内館 道正  ＜令和7年4月＞ 博士(工学) 機械科学
その他	教授	長田 洋  ＜令和7年4月＞ 博士(工学) 電気電子工学
その他	教授	織田 信男  ＜令和7年4月＞ 修士(文学) 心理学
その他	教授	鎌田 康寛  ＜令和7年4月＞ 博士(工学) 材料科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	上濱 龍也  ＜令和7年4月＞ 博士(医学)
		健康・スポーツA 健康・スポーツB 健康・スポーツC
その他	教授	木崎 景一郎  ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		獣医学A
その他	教授	小島 聡子  ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		言語学 宮沢賢治の世界
その他	教授	五味 壮平  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		インターカレッジ・フィールド実践演習
その他	教授	是永 敏伸  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		物質科学
その他	教授	齊藤 貢  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		環境・防災学
その他	教授	佐藤 雪太  ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		獣医学B
その他	教授	高木 浩一  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		エネルギー科学
その他	教授	田中 隆充  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		メディア情報学
その他	教授	土屋 直人  ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		教育学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	上濱 龍也  ＜令和7年4月＞ 博士(医学)
		健康・スポーツA 健康・スポーツB 健康・スポーツC
その他	教授	木崎 景一郎  ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		獣医学A <b>環境E</b>
その他	教授	小島 聡子  ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		言語学 宮沢賢治の世界
その他	教授	五味 壮平  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		インターカレッジ・フィールド実践演習
その他	教授	是永 敏伸  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		物質科学
その他	教授	齊藤 貢  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		環境・防災学
その他	教授	佐藤 雪太  ＜令和7年4月＞ 博士(薬学)
		獣医学B
その他	教授	高木 浩一  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		エネルギー科学
その他	教授	田中 隆充  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		メディア情報学
その他	教授	土屋 直人  ＜令和7年4月＞ 修士(教育学)
		教育学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	寺崎 正紀 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		環境B
その他	教授	中里 まき子 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
その他	教授	中西 良樹 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然科学
その他	教授	西村 文仁 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		地域クリエイト課題演習
その他	教授	萩原 義裕 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		数理情報科学
その他	教授	藤本 幸二 ＜令和7年4月＞ 法学博士
		法学
その他	教授	丸山 仁 ＜令和7年4月＞ 修士(法学)
		政治学 環境A
その他	教授	南 正昭 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		環境D
その他	教授	山崎 真大 ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		獣医学C

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	寺崎 正紀 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		環境B
その他	教授	中里 まき子 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
その他	教授	中西 良樹 ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		自然科学
その他	教授	西村 文仁 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		地域クリエイト課題演習 <b>機械科学</b>
その他	教授	萩原 義裕 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		数理情報科学
その他	教授	藤本 幸二 ＜令和7年4月＞ 法学博士
		法学 <b>憲法</b> <b>危機管理と復興</b>
その他	教授	丸山 仁 ＜令和7年4月＞ 修士(法学)
		政治学 環境A
その他	教授	南 正昭 ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		環境D <b>環境A</b>
その他	教授	山崎 真大 ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		獣医学C
その他	教授	<b>犬塚 博彦</b> ＜令和7年4月＞ 文学修士
		<b>英語総合Ⅱ(初級)</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	教授	小林 葉子  <令和7年4月> P.H. D (Education)
		英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級)
その他	教授	SMILEY Jim  <令和7年4月> 修士(歴史音楽学)
		英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級)
その他	教授	齋藤 伸治  <令和7年4月> 文学修士
		英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 言語学
その他	教授	大友 展也  <令和7年4月> 哲学博士
		初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
その他	教授	横井 雅明  <令和7年4月> 文学修士
		初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
その他	教授	グー アレクサンドル  <令和7年4月> 修士(外国の言語・文学・文化)
		初級フランス語(入門) 初級フランス語(発展) 中級フランス語
その他	教授	松岡 洋子  <令和7年4月> 修士(地域研究)
		上級日本語A 上級日本語E 多文化コミュニケーションA
その他	教授	長谷川 弓子  <令和7年4月> 博士(体育学)
		健康・スポーツA







専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	荒木 功人  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		動物科学・水産科学科概論 発生生物学
その他	准教授	石村 学志  ＜令和7年4月＞ Ph.D.(カナダ)
		動物科学・水産科学科概論
その他	准教授	Wiriyasermkul Pattama  ＜令和7年4月＞ 博士(医学)
		食品化学
その他	准教授	折笠 貴寛  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		海外特別実習 地域環境科学概論
その他	准教授	川村 暁  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		情報基礎A 情報基礎B データ分析演習 統計的機械学習実践
その他	准教授	木村 毅  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		基礎化学実験
その他	准教授	齋藤 仁志  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		森林利用学
その他	准教授	杉田 早苗  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		地域環境科学概論
その他	准教授	立石 貴浩  ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		地学入門 食料農学科概論 土壌資源利用論 基礎分析化学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	荒木 功人  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		<b>動物科学</b> 動物科学・水産科学科概論 発生生物学
その他	准教授	石村 学志  ＜令和7年4月＞ Ph.D.(カナダ)
		動物科学・水産科学科概論
その他	准教授	Wiriyasermkul Pattama  ＜令和7年4月＞ 博士(医学)
		食料農学科概論 食品化学
その他	准教授	折笠 貴寛  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		<b>農業環境工学</b> 海外特別実習 地域環境科学概論
その他	准教授	川村 暁  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		情報基礎A 情報基礎B データ分析演習 統計的機械学習実践
その他	准教授	木村 毅  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		<b>物質科学</b> 基礎化学実験
その他	<b>教授</b>	齋藤 仁志  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		森林利用学
その他	准教授	杉田 早苗  ＜令和7年4月＞ 博士(工学)
		地域環境科学概論
その他	准教授	立石 貴浩  ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		地学入門 食料農学科概論 土壌資源利用論 基礎分析化学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	立石 貴浩  ＜令和9年4月＞ 博士(学術)
		地学入門 食料農学科概論 土壌資源利用論 基礎分析化学
その他	准教授	濱上 邦彦  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地域環境科学概論
その他	准教授	平田 統一  ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	非常勤講師	平田 統一  ＜令和10年4月＞ 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	准教授	藤井 貴志  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 基礎遺伝学 動物遺伝育種学
その他	准教授	前田 武己  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		環境F 地域環境科学概論
その他	准教授	牧野 良輔  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		生物学入門 動物科学・水産科学科概論
その他	准教授	松嶋 卯月  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地域環境科学概論 栽培施設学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	濱上 邦彦  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地域環境科学概論
その他	准教授	平田 統一  ＜令和7年4月＞ 博士(獣医学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	准教授	藤井 貴志  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 基礎遺伝学 動物遺伝育種学
その他	教授	前田 武己  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		環境F <b>農業環境工学</b> 地域環境科学概論
その他	准教授	牧野 良輔  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		生物学入門 動物科学・水産科学科概論
その他	准教授	松嶋 卯月  ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地域環境科学概論 栽培施設学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	松本 一穂 ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地学入門 森林・雪氷水文学
その他	准教授	武藤(松田)由子 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		地域環境科学概論
その他	准教授	村元 隆行 ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論
その他	准教授	山内 貴義 ＜令和7年4月＞ 農学博士
		基礎生物学実験
その他	准教授	山本 清仁 ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地域環境科学概論
その他	准教授	岡部 祐佳 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		文学
その他	准教授	音喜多 信博 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		思想
その他	准教授	小野澤 章子 ＜令和7年4月＞ 修士(社会学)
		社会学
その他	准教授	梶 さやか ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		歴史学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	松本 一穂 ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地学入門 森林・雪氷水文学
その他	准教授	武藤(松田)由子 ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		地域環境科学概論
その他	教授	村元 隆行 ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論
その他	准教授	山内 貴義 ＜令和7年4月＞ 農学博士
		基礎生物学実験
その他	准教授	山本 清仁 ＜令和7年4月＞ 博士(農学)
		地域環境科学概論
その他	准教授	岡部 祐佳 ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		文学
その他	教授	音喜多 信博 ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		思想
その他	准教授	小野澤 章子 ＜令和7年4月＞ 修士(社会学)
		社会学
その他	教授	梶 さやか ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		歴史学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	Carlqvist Nils Anders  ＜令和7年4月＞ DOCTOR OF PHILOSOPHY in JAPANESE (スウェーデン)
		上級日本語A 上級日本語B 上級日本語C 上級日本語D 上級日本語E 上級日本語F 上級日本語G 上級日本語H 日本事情A 日本事情B 海外研修—世界から地域を考える—
その他	准教授	川村 和宏  ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語
その他	准教授	菊地 洋  ＜令和7年4月＞ 博士(法学)
		憲法
その他	准教授	久保田 陽子  ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		芸術学
その他	准教授	芝 陽子  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		地域グローバル課題演習
その他	准教授	鋤田 智彦  ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語
その他	准教授	西牧 正義  ＜令和7年4月＞ 修士(法学)
		現代社会をみる視角

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	Carlqvist Nils Anders  ＜令和7年4月＞ DOCTOR OF PHILOSOPHY in JAPANESE (スウェーデン)
		上級日本語A 上級日本語B 上級日本語C 上級日本語D 上級日本語E 上級日本語F 上級日本語G 上級日本語H 日本事情A 日本事情B 海外研修—世界から地域を考える—
その他	准教授	川村 和宏  ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初級ドイツ語(入門) 初級ドイツ語(発展) 中級ドイツ語 <b>文学</b>
その他	准教授	菊地 洋  ＜令和7年4月＞ 博士(法学)
		憲法
その他	准教授	久保田 陽子  ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
		芸術学
その他	准教授	芝 陽子  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		地域グローバル課題演習
その他	准教授	鋤田 智彦  ＜令和7年4月＞ 博士(文学)
		初級中国語(入門) 初級中国語(発展) 中級中国語
その他	准教授	西牧 正義  ＜令和7年4月＞ 修士(法学)
		現代社会をみる視角 <b>法学</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	Petersen Jacob Bradley  ＜令和7年4月＞ MA in Teaching Learning and Teachers Education (米国)
		英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語発展C 英語発展D
その他	准教授	松下 隆志  ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語
その他	准教授	山内 亜美  ＜令和7年4月＞ 修士(英文学)
		英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語発展A 英語発展B 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
その他	准教授	山本 英和  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		地域防災課題演習
その他	准教授	梁 仁實  ＜令和7年4月＞ 博士(社会学)
		初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語
その他	准教授	渡部 あさみ  ＜令和7年4月＞ 博士(経営学)
		経済学・経営学

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	Petersen Jacob Bradley  ＜令和7年4月＞ MA in Teaching Learning and Teachers Education (米国)
		英語コミュニケーションⅠ(初級) 英語コミュニケーションⅡ(初級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅡ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級) 英語発展C 英語発展D
その他	准教授	松下 隆志  ＜令和7年4月＞ 博士(学術)
		初級ロシア語(入門) 初級ロシア語(発展) 中級ロシア語
その他	准教授	山内 亜美  ＜令和7年4月＞ 修士(英文学)
		英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語発展A 英語発展B 多文化コミュニケーションA 多文化コミュニケーションB
その他	准教授	山本 英和  ＜令和7年4月＞ 博士(理学)
		地域防災課題演習
その他	准教授	梁 仁實  ＜令和7年4月＞ 博士(社会学)
		初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語
その他	准教授	渡部 あさみ  ＜令和7年4月＞ 博士(経営学)
		経済学・経営学
その他	准教授	小川 春美  ＜令和7年4月＞ 博士(教育)
		英語総合Ⅱ(初級)







専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	松木 佐和子 <令和7年4月> 博士(農学)
		樹木学 森林保全生態学

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	高橋 正弘 <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学C
その他	准教授	森田 智也 <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学C
その他	准教授	星野 有希 <令和7年4月> 博士(獣医学)
		獣医学C
その他	准教授	八重樫 元 <令和7年4月> 博士(農学)
		環境D
その他	准教授	中島 清隆 <令和7年4月> 博士(学術)
		環境F
その他	准教授	松木 佐和子 <令和7年4月> 博士(農学)
		樹木学 森林保全生態学
その他	准教授	呉 静 <令和7年4月> 博士(農学)
		天然物化学 ケミカルバイオロジー 基礎分析化学 農学の総合知概論 食料農学科概論
その他	准教授	荒木 笙子 <令和7年4月> 博士(学術)
		地域環境科学概論
その他	講師	関野 佳苗 <令和7年4月> 修士(学術)
		英語総合I(初級) 英語総合II(初級) 英語総合I(上級) 英語総合II(上級)
その他	講師	中谷 紘子 <令和7年4月> 博士(文学)
		英語総合I(中級)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	助教	坂田 和実 ＜令和7年4月＞ 博士(理学) 食料農学科概論
その他	非常勤講師	坂田 和実 ＜令和10年4月＞ 博士(理学) 食料農学科概論
その他	助教	白旗 学 ＜令和7年4月＞ 博士(農学) 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	助教	高田 乃倫予 ＜令和7年4月＞ 博士(農学) 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	助教	塚越 英晴 ＜令和7年4月＞ 博士(水産科学) 基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 水族遺伝学Ⅰ 水圏生物多様性論
その他	助教	若林 篤光 ＜令和7年4月＞ 博士(理学) 食料農学科概論

教員区分	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
その他	講師	田熊 敬之 ＜令和7年4月＞ 博士(文学) 初級中国語(入門) 初級中国語(発展)
その他	講師	嘉門 良亮 ＜令和7年4月＞ 修士(体育学) 健康・スポーツA
その他	講師	奥平 征道 ＜令和7年4月＞ 博士(コーチング学) 健康・スポーツA
その他	講師	浅賀 圭祐 ＜令和7年4月＞ 博士(理学) 情報基礎B 自然科学
その他	助教	坂田 和実 ＜令和7年4月＞ 博士(理学) 食料農学科概論
その他	助教	白旗 学 ＜令和7年4月＞ 博士(農学) 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	助教	高田 乃倫予 ＜令和7年4月＞ 博士(農学) 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	准教授	塚越 英晴 ＜令和7年4月＞ 博士(水産科学) 基礎生物学実験 動物科学・水産科学科概論 水族遺伝学Ⅰ 水圏生物多様性論
その他	助教	若林 篤光 ＜令和7年4月＞ 博士(理学) 食品健康科学 食料農学科概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	助教	渡邊 学  <令和7年4月> 博士(農学)
		食料農学科概論 農学の総合知概論 農学の総合知実習

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	准教授	渡邊 学  <令和7年4月> 博士(農学)
		食料農学科概論 農学の総合知概論 農学の総合知実習
その他	助教	舩谷 悠祐  <令和7年4月> 博士(農学)
		地域環境科学概論
その他	特任教授	平尾 清  <令和7年4月> 学士
		地域協創入門 社会連携学A 地域協創A 地域協創B 地域協創C 地域協創D 地域協創E 地域協創F 地域協創G 地域協創H 地域協創I
その他	特任助教	ANGLADE GYASI EDDY ABAY  <令和7年4月> 学士
		英語総合I(初級) 英語総合I(中級) 英語総合II(中級) 英語総合II(上級) 英語コミュニケーションI(中級) 英語コミュニケーションII(中級) 英語コミュニケーションII(上級)
その他	特任助教	ThuAnh Pham  <令和7年4月> 修士
		英語総合I(中級) 英語総合II(中級) 英語総合I(上級) 英語総合II(上級) 英語コミュニケーションI(初級) 英語コミュニケーションII(初級) 英語コミュニケーションI(中級) 英語コミュニケーションII(中級)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	落合 謙爾 <令和7年4月> 博士(獣医学) 生物学
その他	非常勤講師	厚井 高志 <令和7年4月> 博士(農学) 地学入門
その他	非常勤講師	木下 幸雄 <令和7年4月> 博士(農学) 食料農学科概論
その他	非常勤講師	木村 賢一 <令和7年4月> 農学博士 食料農学科概論 基礎分析化学 天然物化学 ケミカルバイオロジー
その他	非常勤講師	嶋田 和明 <令和7年4月> 理学博士 化学
その他	非常勤講師	竹原 明秀 <令和7年4月> 理学博士 生物学入門
その他	非常勤講師	築城 幹典 <令和7年4月> 農学博士 生物統計学 草地学
その他	非常勤講師	三浦 靖 <令和7年4月> 博士(農学) 食料農学科概論

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	特任助教	Nadiia Zaitseva <令和7年4月> 博士 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅰ(上級) 英語総合Ⅱ(上級) 英語コミュニケーションⅠ(中級) 英語コミュニケーションⅠ(上級) 英語コミュニケーションⅡ(上級)
その他	非常勤講師	落合 謙爾 <令和7年4月> 博士(獣医学) 生物学
その他	非常勤講師	厚井 高志 <令和7年4月> 博士(農学) 地学入門
その他	非常勤講師	嶋田 和明 <令和7年4月> 理学博士 化学
その他	非常勤講師	竹原 明秀 <令和7年4月> 理学博士 生物学入門
その他	非常勤講師	築城 幹典 <令和7年4月> 農学博士 生物統計学 草地学
その他	非常勤講師	三浦 靖 <令和7年4月> 博士(農学) 食料農学科概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	三浦 康秀  <令和7年4月> 理学博士
		基礎数学入門 線形代数学入門
その他	非常勤講師	山田 卓司  <令和7年4月> 理学博士
		地学入門

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	三浦 康秀  <令和7年4月> 理学博士
		基礎数学入門 線形代数学入門
その他	非常勤講師	山田 卓司  <令和7年4月> 理学博士
		地学入門
その他	非常勤講師	小泉 怜美  <令和7年4月> 学士
		英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)
その他	非常勤講師	田代 愛  <令和7年4月> 学士
		英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)
その他	非常勤講師	五十嵐 祐太  <令和7年4月> 修士(学術)
		英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級) 英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(中級)
その他	非常勤講師	Hareyama James Franciscus  <令和7年4月> BachelorsDegree(米国)
		英語総合Ⅰ(初級) 英語総合Ⅱ(初級)
その他	非常勤講師	伊東 栄志郎  <令和7年4月> 文学修士
		英語総合Ⅱ(初級)
その他	非常勤講師	Blair Benjamin Reed  <令和7年4月> Master of Arts(米国)
		英語総合Ⅰ(中級) 英語総合Ⅱ(上級)









専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

教員区分	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
その他	非常勤講師	趙 基銀  <令和7年4月> 博士(学術)
		初級韓国語(入門) 初級韓国語(発展) 中級韓国語
その他	非常勤講師	加藤 理恵  <令和7年4月> 修士(学術)
		上級日本語B 上級日本語F
その他	非常勤講師	佐々木 仁美  <令和7年4月> 修士(教育学)
		上級日本語D 上級日本語H
その他	非常勤講師	吉田 等明  <令和7年4月> 博士(理学)
		情報基礎B
その他	非常勤講師	高橋 和氣  <令和7年4月> 修士(経営管理学)
		地場産業・企業論 地域協創入門 社会連携学A

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)(その2の2)(その2の3)に準じて作成してください。  
なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準等(令和4年10月1日施行前)に基づき、対象学部等を設置している場合、改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(基幹教員(大学院の研究科又は研究科の専攻の場合は「専任教員」)以外の教員(助手を除く))(改正後その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 記載は、設置認可時又は届出時における「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」に記載されている「教員区分」(改正後大学設置基準等の適用以前は「専任教員」)
- ・ 改正後大学設置基準等(令和4年10月1日施行)の適用以降については、主要授業科目にあたる「担当授業科目名」に下線を引いてください。(大学院、高等専門学校は「専任教員」)
- ・ 教員がサバティカル等で不在の期間がある場合、その期間(年月日)を上段「学位」の下へ記入してください。
- ・ 不要な年度(令和6年度開設であれば令和5年度以前)の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和7年度】

- ・河村 幸男 准教授から教授へ昇任。
- ・菅野江里子 准教授から教授へ昇任。
- ・白 竺 助教から准教授へ昇任。
- ・令和7年4月 上野山玲子助教就任、「生命科学概論」「分子生命医科学情報Ⅰ」「分子生命医科学情報Ⅱ」「分子生命医科学情報Ⅲ」「分子生命医科学実験Ⅰ」「分子生命医科学実験Ⅱ」「分子生命医科学実験Ⅲ」「分子生命医科学実験Ⅳ」「分子生命医科学実験Ⅴ」「分子生命医科学実験Ⅵ」「卒業研究」を担当。
- ・令和7年4月 沢里克宏助教就任、「生命科学概論」「分子生命医科学情報Ⅰ」「分子生命医科学情報Ⅱ」「分子生命医科学情報Ⅲ」「分子生命医科学実験Ⅰ」「分子生命医科学実験Ⅱ」「分子生命医科学実験Ⅲ」「分子生命医科学実験Ⅳ」「分子生命医科学実験Ⅴ」「分子生命医科学実験Ⅵ」「卒業研究」を担当。
- ・令和7年4月 中村勝則教授就任、「食料農学科概論」を担当。
- ・令和7年4月 西村明教授就任、「食品微生物学」「農学の総合知概論」「食料農学科概論」を担当。
- ・齋藤 仁志 准教授から教授へ昇任。
- ・前田 武己 准教授から教授へ昇任。
- ・村元 隆行 准教授から教授へ昇任。
- ・松木 佐和子 講師から准教授へ昇任。
- ・令和7年4月 呉静准教授就任、「天然物化学」「ケミカルバイオロジー」「基礎分析化学」「農学の総合知概論」「食料農学科概論」を担当。
- ・令和7年4月 荒木笙子准教授就任、「地域環境科学概論」を担当。
- ・塚越英晴 助教から准教授へ昇任。
- ・渡邊 学 助教から准教授へ昇任。
- ・令和7年4月 舩谷悠祐助教就任、「地域環境科学概論」を担当。
- ・中村勝則教授の採用により、木下幸雄非常勤講師を削除。
- ・呉静准教授の採用により、木村賢一非常勤講師を削除。
- ・音喜多 信博 准教授から教授へ昇任。
- ・梶 さやか 准教授から教授へ昇任。
- ・教育効果を高めるために、専門教育科目に関して科目担当者の変更を行ったため、伊藤 芳明 教授 の担当科目を削除した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、木崎 景一郎 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、藤本 幸二 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、南 正昭 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、袁 春紅 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、犬塚 博彦 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、小林 葉子 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、SMILEY Jim 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、齋藤 伸治 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、大友 展也 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、横井 雅明 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、ゲラ アレクサンドル 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、松岡 洋子 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、長谷川 弓子 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、澤村 省逸 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、清水 茂幸 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、三好 扶 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、金沢 文緒 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、米谷 毅彦 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、中村 安宏 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、海妻 径子 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、廣瀬 薫雄 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、宮本 とみみ 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、内田 浩 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、横山 英信 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、杭田 俊之 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、川原 正廣 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、中山 敦子 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、吉本 則之 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、平塚 貞人 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、内藤 智之 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、水本 将之 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、本間 尚樹 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、大河原 正文 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、柴田 貴範 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、西館 数芽 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、川崎 秀二 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、川田 浩一 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、永田 仁史 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、脇 裕之 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、西村 文仁 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、小山田 哲也 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、今野 晃市 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、磯貝 雅道 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、伊藤 菊一 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、山下 哲郎 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、富田 浩史 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、福田 智一 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、飯田 俊彰 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、小藤田 久義 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、真坂 一彦 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、出口 善隆 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、平井 俊朗 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、下瀬 環 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、古市 達哉 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、木村 直弘 教授 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため、本村 健太 教授 の担当科目を追加した。



- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 平野 ユキ子 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため Malcome Larcens 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 後藤 尚人 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 熊本 哲也 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 柴田 聡美 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 横井 郁子 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 高橋 直美 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 増田 エレーナ 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 陳 茜 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 佐竹 一郎 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 吳 慧敏 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 王 春暉 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため ハミダ ショカット 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 亀田 金花 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 立花 春佳 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 韓 希暻 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 崔 宰誠 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 趙 基銀 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 加藤 理恵 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 佐々木 仁美 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 吉田 等明 非常勤講師 の担当科目を追加した。
- ・教育効果を高めるために、教養教育科目に関してクラス編成の変更を行ったため 高橋 和氣 非常勤講師 の担当科目を追加した。

(注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の基幹（専任）教員を変更する場合は**、当該基幹（専任）教員が授業を開始する前に必ず「基幹（専任）教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。

**原則としてA C教員審査を受けずに基幹（専任）教員として授業等を担当することは出来ません。**

なお、改正前大学設置基準等に基づいて認可を受けて設置された学部等が、改正後大学設置基準等への適用のため、大学が基幹教員の要件を満たすと判断した

「専任教員」を「基幹教員」とする場合は、A C教員審査を受審する必要はない扱いとしています。（改正後大学設置基準等の適用にあたり、

「基幹教員」の担当授業科目を追加する場合、「基幹教員」の担当授業科目の内容を変更するなど、A C教員審査の受審を求めている事由が発生する場合は、A C教員審査を受審する必要があります。

- ・ A C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 基幹教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十一条第二項（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の基幹教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数」及び「(2)-② 基幹教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要基幹教員数

完成年度時における設置基準上の必要基幹教員数（α）	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	うち、完成年度時における設置基準上の専ら当該学部等の教員研究に従事する必要基幹教員数（α）の4分の3以上
8 名	4 名	6 名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第九項により算出される基幹教員数を記入してください。

- ・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 基幹教員等数【大学・高専】

設置時の計画							現在（報告時）の状況						
教授	准教授	講師	助教	計（A）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）	助手（A''）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（B'）	助手（B''）
8	5	0	1	14	14	0	11	4	1	2	18	18	0
(9)	(5)	(1)	(1)	(16)	(16)	(0)							
現在（報告時）の完成年度時の状況							現在（報告時）の完成年度時の計画						
教授	准教授	講師	助教	計（C）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（C'）	助手（C''）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（D'）	助手（D''）
10	4	0	2	16	16	0	10	4	0	2	16	16	0
[2]	[△1]	[0]	[1]	[2]	[2]	[0]	[2]	[△1]	[0]	[1]	[2]	[2]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。

高等専門学校の場合、「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」欄は、「うち専ら当該高等専門学校の教育に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計）」として記入してください。

なお、設置認可時又は届出時、改正前大学設置基準（令和4年10月1日施行前）に基づき、対象学部等を設置している場合、「設置時の計画」欄は「設置時の計画（改正前大学設置基準等）」とした上で、「専任教員」及び「助手」の人数を記入してください。

また、「計（A）」の「うち専ら当該学部等の教育研究に従事する者（「基（主専）」及び「基（専）」の計（A'）」欄には「-」を記入してください。

- ・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、**認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入**するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
- ・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

【基幹教員全体】

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{16}{14} = \boxed{114.28} \%$$

【基幹教員のうち、専ら当該学部等の教育研究に従事する者】

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{16}{14} = \boxed{114.28} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C''）}}{\text{設置時の計画（A''）}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 基幹(専任)教員辞任等の理由

(3)-① 基幹(専任)教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由			
1										
2										
				該当なし						
合計(D)				後任補充状況の集計(E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての基幹(専任)教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までには基幹(専任)教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
- ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)-② 基幹(専任)教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	基幹(専任)教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1										
2										
				該当なし						
合計(F)				後任補充状況の集計(G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての基幹(専任)教員について、記入してください。

- (学年進行中に基幹教員の要件を満たさなくなったことにより、基幹教員でなくなった教員についても記入してください。)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までには基幹(専任)教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。
  - ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・基幹(専任)教員が担当する(している)場合は「①」
- ・基幹(専任)教員以外の教員(兼任兼担教員)が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)-③ 上記(3)-①・(3)-②の合計

合計(D)+(F)				後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3)-④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{0}{14} = 0\%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)-⑤ 令和6年度報告書から、新たに辞任等した基幹(専任)教員等の状況

0人

(注)・(3)-①、(3)-②で赤字で記載した基幹(専任)教員数の合計数を記載してください。

- ・令和7年度開設の学科等の場合、(D)+(F)と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した基幹（専任）教員に対する後任補充状況

番号	職位	基幹（専任）教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
2							
該当なし							
合計						後任補充状況の集計	
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての基幹（専任）教員**について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに基幹（専任）教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・基幹（専任）教員が担当する（している）場合は「①」
・基幹（専任）教員以外の教員（兼任兼担教員）が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 基幹（専任）教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p style="font-size: 1.2em;">該当なし</p> </div>
--

- (注)・ 上記（3）の基幹（専任）教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
	該当なし		

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおり記載してください。

**【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】**

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

**【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】**

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

**【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<農学部 生命科学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>(全学) 岩手大学教学マネジメントセンター 【規則：別添資料1】 岩手大学教務委員会 【規則：別添資料2】</p> <p>(農学部) 農学部教務委員会 【規則：別添資料3】 農学部点検評価委員会 【規則：別添資料4】</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>(全学) 9回(参加委員：教員13名ほか事務職員3名)</p> <p>(農学部) 農学部教務委員会 14回(参加教員12人) 農学部点検評価委員会 3回(参加教員8人)</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(全学) FD研修実施計画、卒業生・修了生アンケート、授業アンケート、 オンデマンド授業・オムニバス授業のガイドラインについて審議</p> <p>(農学部) 教育課程の編成、授業科目の履修、学籍、教育実習、授業アンケート、その他教務関係等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(全学)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全学FD研修</li><li>・授業公開</li><li>・新任教員研修</li><li>・卒業生・修了生アンケートの実施</li><li>・授業アンケートの実施</li><li>・オンデマンド授業・オムニバス授業のガイドライン策定</li></ul> <p>(農学部)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・授業評価アンケートの実施</li><li>・授業公開の実施</li></ul> <p>b 実施方法</p> <p>(全学)</p> <p>教務委員会委員(各学部代表)から各学部等教員へ周知のうえ実施</p> <p>(農学部)</p> <p>授業アンケート</p>
--

- ・農学部点検評価委員会において前期授業、後期授業終了後、授業アンケートを実施。  
受講学生は、学内システム「WebClass」から回答。  
回答結果を集計し、その結果を学部長、副学部長等の学部執行部及び農学部点検評価委員会で共有後  
授業担当教員へフィードバックしている。

授業公開

- ・年に1回、公開対象授業を複数挙げ実施しており、学生保護者の観覧も可としている。  
授業公開終了後は保護者向けの教育・進路懇談会も開催している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

（全学）

全学FD研修（令和6年10月3日） 教員80名参加

新任教員研修（令和6年4月及び10月） 教員27名参加

（農学部）

授業アンケート（前期：R6.7.8～8.31、後期：R7.1.14～2.28実施）

授業公開（R6.11.11～15）参加者数43名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（全学）授業評価アンケート結果を踏まえ、教学マネジメントセンターにおいて当該アンケートの目的、質問項目の内容等を見直し、改善に向けた取組を実施。

（農学部）各種アンケートの結果を踏まえ、改善点の把握を行い授業改善に向けた取り組みにつなげている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

（全学）前期及び後期に授業アンケートを実施（教養教育科目）

（農学部）前期授業、後期授業終了後に授業アンケートを実施（専門教育科目）

b 教員や学生への公開状況、方法等

（全学）アンケートの集計結果を授業担当教員に通知。（学生には非公開）

（農学部）アンケート集計結果を授業担当教員へ通知（学生には非公開）

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿ったカリキュラムで令和7年4月より学生の受け入れを開始しており着実に計画を履行している。  
今後も引き続き設置計画を履行する予定。

② 自己点検・評価報告書

a 公表予定時期  
・令和7年11月 公表予定

b 公表方法  
・大学ホームページ上に公開予定（令和7年11月）

③ 認証評価を受ける計画

・令和8年に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の大学機関別認証評価を受審予定。

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他（ ） ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに掲載するなど、積極的な情報提供をお願いします。